



環 審 第 7 号  
平成 23 年 2 月 16 日

沖縄県知事 仲井眞 弘多 殿

沖縄県環境審議会  
会長 大森 保



平成 23 年度公共用水域及び地下水の水質測定計画（案）並びに  
平成 23 年度ダイオキシン類測定計画（案）について（答申）

平成 23 年 2 月 8 日付け沖縄県諮問文第 17 号で諮問のあったみだしのこと  
については、原案のとおり定めることが適当である。

平成 2 3 年度

公共用水域及び地下水の水質測定計画

(案)

沖 縄 県

## 目 次

I	目 的	1
II	公共用水域に関する事項	1
	別表 1 公共用水域水質分析方法	3
	別表 1－1 河川の地点別測定計画表	4
	別表 1－2 海域の地点別測定計画表	8
	公共用水域水質測定地点図	
	沖繩本島北部 I	1 1
	沖繩本島北部 II	1 2
	沖繩本島中部	1 3
	沖繩本島南部	1 4
	宮古島	1 5
	石垣島	1 6
III	地下水に関する事項	1 7
	別表 2 地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成 9 年 3 月 環境庁告示 第 1 0 号）別表	1 9
	別表 2－1 地下水の地点別水質測定計画表（概況調査）	2 0
	別表 2－2 地下水の地点別水質測定計画表（継続監視調査）	2 1

## 平成23年度公共用水域及び地下水の水質測定計画

I 目的： この測定計画は、水質汚濁防止法第16条の規定に基づき、県内の公共用水域及び地下水の水質汚濁の状況の常時監視のための測定水域、測定地点及び測定項目、その他必要な事項について定める。

### II 公共用水域に関する事項

1 測定期間： 平成23年4月1日～平成24年3月31日

2 測定水域：

(1) 河川（25河川）：比謝川、国場川、満名川、福地川、漢那川、羽地大川、我部祖河川、新川川、安波川、普久川、汀間川、天願川、久茂地川、安里川、饒波川、安謝川、報得川、牧港川、辺野喜川、源河川、平南川、大保川、宮良川、名蔵川、雄樋川

(2) 海域（13海域）：中城湾、与勝海域、金武湾、那覇港、名護湾、平良港、与那覇湾、石垣港、川平湾、羽地内海、糸満海域、恩納海域、伊佐海域

3 測定地点・回数及び担当機関：別表1-1（河川）、別表1-2（海域）に掲げるとおり。

4 測定項目：

(1) 水質

①生活環境項目（10項目）

水素イオン濃度(pH)、溶存酸素量(DO)、生物化学的酸素要求量(BOD)、化学的酸素要求量(COD)、浮遊物質(SS)、大腸菌群数、n-ヘキサン抽出物質(油分等)、全窒素、全燐、全亜鉛

②健康項目（27項目）

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、シス-1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン

（アルキル水銀の測定は、総水銀が検出された場合に行う。）

(2) 底質（10項目）

乾燥減量、強熱減量、COD、カドミウム、ヒ素、鉛、総水銀、アルキル水銀、PCB、シアン

（六価クロムとシアンは隔年で測定する。）

（アルキル水銀の測定は、総水銀が検出された場合に行う。）

5 測定方法：

(1) 分析方法

水質については、水質汚濁に係る環境基準（昭和46年環境庁告示第59号）に定められた方法による。別表1に掲げるとおり。

底質については、底質調査方法（昭和63年9月8日付け環水管第127号）による。

(2) 採水要領

① 河川：採水日まで晴天が続き、比較的水質が安定している日に採水する。

感潮域にある地点については、干潮時前後とする。

採水と同時に天候、気温、水温、採取水深、透視度を記録する。

② 海域：風や雨の影響の少ない日を選び、下げ潮時に採水する。

採水と同時に天候、気温、水温、採取水深、全水深、透明度を記録する。

その他、水質調査方法（昭和46年環境庁告示第30号）による。

別表1 公共用水域水質分析方法

	項 目	分 析 方 法
生 活 環 境 項 目	水素イオン濃度	日本工業規格K0102(以下「規格」という。)12.1に定める方法
	溶存酸素量	規則32に定める方法
	生物化学的酸素要求量	規則21に定める方法
	化学的酸素要求量	規則17に定める方法
	浮遊物質	昭和46年12月環境庁告示第59号(以下「告示」という。)付表8に掲げる方法
	大腸菌群数	告示別表2に掲げる最確数による定量法
	n-ヘキサン抽出物	告示付表10に掲げる方法
	全窒素	規格45.2、45.3又は45.4に定める方法
	全燐	規格46.3に定める方法
	全亜鉛	規格53に定める方法
健 康 項 目	カドミウム	規格55に定める方法
	全シアン	規格38.1.2及び38.2に定める方法又は規格38.1.2及び38.3に定める方法
	鉛	規格54に定める方法
	六価クロム	規格65.2に定める方法
	砒素	規格61.2又は61.3又は61.4に定める方法
	総水銀	告示付表1に掲げる方法
	アルキル水銀	告示付表2に掲げる方法
	PCB	告示付表3に掲げる方法
	ジクロロメタン	日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
	四塩化炭素	日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
	1,2-ジクロロエタン	日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法
	1,1-ジクロロエチレン	日本工業規格K0125の5.1、5.2、又は5.3.2に定める方法
	シス-1,2-ジクロロエチレン	日本工業規格K0125の5.1、5.2、又は5.3.2に定める方法
	1,1,1-トリクロロエタン	日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
	1,1,2-トリクロロエタン	日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
	トリクロロエチレン	日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
	テトラクロロエチレン	日本工業規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
	1,3-ジクロロプロペン	日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法
	チウラム	告示付表4に掲げる方法
	シマジン	告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
	チオベンカルブ	告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
	ベンゼン	日本工業規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
	セレン	規格67.2、67.3又は67.4に定める方法
	硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	硝酸性窒素にあつては規格43.2.1、43.2.3又は43.2.5に定める方法、 亜硝酸性窒素にあつては規格43.1に定める方法
	ふっ素	規格34.1に定める方法又は付表6に掲げる方法
	ほう素	規格47.1、47.3又は47.4に定める方法
	1,4-ジオキサン	告示付表7に掲げる方法

別表 1-1 河川の地点別測定計画表

河川名	県地点 番号	統一 番号	測定地点	類型	生活環境項目			③ 健康項目		④ 底質	備 考 (担当)
					① pH、DO BOD、SS 大腸菌群	C O D	② 全 亜 鉛	25 項 目	F ・ B		
比謝川	1	47-001-51	長田川取水ポンプ場	(B)	6						沖縄県
	2	47-001-01	比謝川取水ポンプ場	B	12		1	1	1	1	
	3	47-002-01	トニー橋	C	12		1	1	1		
	4	47-003-01	与那原川合流点	C	12		1	1	1		
	5	47-201-02	内喜名橋	—	6						
	6-イ	47-003-55	福地橋	(C)	6						
	6-ロ	47-003-54	知花城跡下	(C)	6						
	6-ハ	47-003-56	かやま橋	(C)	6						
国場川	7-ロ	47-004-01	那覇大橋	C	12			1		※	沖縄県 ※国場川7-ロ、8及び 饒波川の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 国場川8（真玉橋）
	8	47-005-01	真玉橋	E	12			1		1	
	9	47-005-51	一日橋	(E)	6		1		1		
	10	47-005-52	翔南製糖前	(E)	6						
満名川	25	47-006-01	渡久地橋	A	6			1		※	沖縄県 ※満名川、源河川、平 南川、大保川の底質： 4年間で一巡のローリ ング方式で実施 (H23年度)大保川
	26	47-007-01	伊野波川合流点	A	6			1	1		
	27	47-007-51	山川酒屋前	(A)	4						
福地川	28	47-204-01	水位計設置点	—	2						沖縄県
	29	47-008-01	福地ダム	A	12	12		2	2	1	沖縄総合事務局
漢那川	43	47-011-01	漢那ダム	A	12	12		2	2	1	沖縄総合事務局
	44	47-210-01	西福橋	—	2						沖縄県
羽地大川	45	47-207-01	河口から上流300m	—	6						沖縄県
	46	47-012-01	名護市取水点	A	6			1	1		
	46-イ	47-012-51	羽地ダム	(A)	12	12		2	2	1	

(注 1: 項目欄の数値は〔測定回数／年〕)

(注 2: 類型欄の( )なしは環境基準点、( )書きは補助点、「—」は類型未指定。)

(注 3: 健康項目欄の略号は次のとおり。25項目:カドミウム他24項目、F:ふっ素、B:ほう素)

別表 1-1 河川の地点別測定計画表

河川名	県地点 番号	統一 番号	測定地点	類型	生活環境項目			③健康項目		④底質	備考 (担当)
					① pH、DO BOD、SS 大腸菌群	C O D	② 全 垂 鉛	25 項目	F ・ B		
我部祖河川	47-イ	47-014-01	奈佐田川合流点から上流100m	A	12			1		1	沖縄県
	47-ロ	47-206-03	呉我橋	—	6						
	48	47-015-01	奈佐田川合流点から支川上流100m	A	12			1	1		
	49	47-014-51	深田川合流点	(A)	6				1		
	50	47-208-02	深田川合流点から支川上流100m	—	6						
	51	47-013-01	石橋(山田橋)	A	12			1	1		
新川川	52	47-016-01	下流の高江橋	A	6			1	1		沖縄県
	53	47-017-01	新川ダム	A	12	12		2	2	1	沖縄総合事務局
安波川	54	47-018-01	安波大橋	A	6			1	1		沖縄県
	55-イ	47-019-01	安波小中校後方	A	6						
	55-ロ	47-019-52	安波ダム	(A)	12	12		2	2	1	沖縄総合事務局
普久川	56	47-020-01	御拝橋	A	6			1	1		沖縄県
	57-イ	47-021-01	御拝橋上流420mの沢	A	6						
	57-ロ	47-021-52	普久川ダム	(A)	12	12		2	2	1	沖縄総合事務局
汀間川	58	47-022-01	嘉手苜橋から上流200m	A	6			1			沖縄県
	59	47-209-01	志根垣川	—	6						
	60	47-023-01	三原小中学校前堰堤上流50mの橋	A	6			1	1		
天願川	73	47-009-01	河口(港原橋)	B	12			1		1	沖縄県
	74	47-203-01	合流点からヌーリ川100m(ソーガー橋)	—	6						
	75-ロ	47-009-51	天願橋	(B)	6				1		
	76-ロ	47-010-51	川崎川取水ポンプ場	(B)	6						
	77	47-010-01	合流点下流100m(御山ぬ橋)	B	12			1	1		
	78-イ	47-010-55	ルーシー河橋	(B)	6						
	78-ロ	47-010-52	しむら橋	(B)	6						
	79	47-205-02	米原橋	—	6						
	80	47-010-54	復興橋	(B)	6						

(注 1: 項目欄の数値は〔測定回数/年〕)

(注 2: 類型欄の( )なしは環境基準点、( )書きは補助点、「—」は類型未指定。)

(注 3: 健康項目欄の略号は次のとおり。25項目: カドミウム他24項目、F: ふっ素、B: ほう素)



別表 1-1 河川の地点別測定計画表

河川名	県地点 番号	統一 番号	測定地点	類型	生活環境項目			③健康項目		④底質	備考 (担当)
					① pH、DO BOD、SS 大腸菌群	C O D	② 全 亜 鉛	25 項目	F ・ B		
久茂地川	81	47-024-01	泉崎橋	C	6			1		※	沖縄県  ※久茂地川、安里川 及び安謝川の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 安謝川
	82	47-024-51	久茂地橋	(C)	4						
	83	47-024-52	四条橋	(C)	6				1		
安里川	84	47-025-51	中之橋	(D)	4						沖縄県  ※久茂地川、安里川 及び安謝川の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 安謝川
	85	47-025-01	安里新橋	D	6			1		※	
	86	47-025-52	大道練兵橋	(D)	6				1		
	87	47-025-53	寒川橋	(D)	4						
	88	47-025-54	宝口樋川下流10m	(D)	6						
饒波川	89	47-030-01	石火矢橋	D	12			1		※	沖縄県  ※国場川7-ロ、8及び 饒波川の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 国場川8(真玉橋)
	90	47-030-51	高安橋	(D)	6				1		
	91	47-030-52	友寄橋	(D)	6						
安謝川	92	47-026-01	安謝橋	C	6			1		1	沖縄県  ※久茂地川、安里川 及び安謝川の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 安謝川
	93	47-026-51	宇久増橋	(C)	6				1		
	94	47-026-52	末吉新橋	(C)	4						
	95	47-026-53	昭和橋	(C)	6						
報得川	96	47-027-51	川尻橋	(E)	6					※	沖縄県  ※報得川及び雄樋川 の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 雄樋川
	97	47-027-01	水位計設置点	E	12			1	1		
	98	47-027-52	西原川合流点	(E)	6						
牧港川	99	47-028-51	国道58号線から下流150m	(C)	6					1	沖縄県
	100	47-028-01	境橋上流50m	C	12			1	1		
	101	47-028-52	勢理橋	(C)	6						
	102	47-028-02	大謝名橋上流200m	C	12			1	1		
	103	47-028-53	真栄原橋	(C)	6						
辺野喜川	113	47-029-01	辺野喜橋	A	6			1	1		沖縄県
	114	47-029-51	水位計設置点	(A)	4						
	115	47-029-53	ダム中央	(A)	12	12		2	2	1	

(注 1: 項目欄の数値は〔測定回数/年〕)

(注 2: 類型欄の( )なしは環境基準点、( )書きは補助点、「-」は類型未指定。)

(注 3: 健康項目欄の略号は次のとおり。25項目: カドミウム他24項目、F: ふっ素、B: ほう素)

別表 1-1 河川の地点別測定計画表

河川名	県地点 番号	統一 番号	測定地点	類型	生活環境項目			③ 健康項目		④ 底質	備 考 (担当)
					① pH、DO BOD、SS 大腸菌群	C O D	② 全 亜 鉛	25 項 目	F ・ B		
源河川	123	47-031-51	走川橋	(A)	4					※	沖繩県 ※満名川、源河川、平 南川、大保川の底質： 4年間で一巡のローリ ング方式で実施 (H23年度)大保川
	124	47-031-52	合流点手前	(A)	4						
	125	47-031-53	おおせ橋	(A)	4						
	126	47-031-01	取水橋	A	6			1	1		
平南川	127	47-032-01	アザカ橋下流30m	A	6			1	1	※	沖繩県 ※満名川、源河川、平南 川、大保川の底質： 4年間で一巡のローリ ング方式で実施 (H23年度)大保川
	128	47-032-51	水源地下流200m	(A)	4						
大保川	129	47-033-01	田港橋	A	6			1	1	1	沖繩県 ※満名川、源河川、平南 川、大保川の底質： 4年間で一巡のローリ ング方式で実施 (H23年度)大保川
	130	47-033-51	大工又橋	(A)	6						
宮良川	131	47-034-51	宮良橋	(A)	6					1	沖繩県 ※宮良川及び名蔵川の 底質： ローリング方式で実施 (H23年度)宮良川
	132	47-034-01	平喜名橋	A	12			1	1		
	133	47-034-52	山田橋	(A)	6						
	134	47-034-53	振興橋	(A)	6						
名蔵川	135	47-035-51	名蔵大橋	(A)	6					※	沖繩県 ※宮良川及び名蔵川の 底質： ローリング方式で実施 (H23年度)宮良川
	136	47-035-01	石糖取水場前	A	12			1	1		
雄樋川	137	47-036-51	堀川橋	(D)	6						沖繩県 ※報得川及び雄樋川の 底質： ローリング方式で実施 (H23年度)雄樋川
	138	47-036-01	前川(前川橋)	D	12			1	1	1	
	139	47-036-02	石川橋	D	12			1	1		

(注 1: 項目欄の数値は[測定回数/年])

(注 2: 類型欄の( )なしは環境基準点、( )書きは補助点、「-」は類型未指定。)

(注 3: 健康項目欄の略号は次のとおり。25項目: カドミウム他24項目、F: ふっ素、B: ほう素)

別表 1-2 海域の地点別測定計画表

海域名	県地点 番号	統一 番号	測定地点	類型	生活環境項目			④ 健康 項目	⑤ 底質	備 考 (担当)
					① pH、COD DO、n-ヘキ 大腸菌群	② N ・ P	③ 全 亜 鉛			
中城湾	11-イ	47-601-51	兼久地先	(A)	4					沖縄県
	11-ロ	47-601-01	当添海岸	A	12	2				
	12-イ	47-601-59	与那原海岸	(A)	4					
	12-ロ	47-601-52	湾内1	(A)	4		1			
	13	47-601-02	湾内2	A	6	2	1	1	1	
	14	47-601-57	泡瀬地先	(A)	4					
	15	47-601-03	湾内3	A	6	2				
与勝海域	16	47-602-01	埋立地西海岸	A	6			1	※	沖縄県 ※与勝海域、金武湾 の20-ニ及び21-ロの底 質： ローリング方式で実施 (H23年度) 金武湾20-ニ
	17	47-602-54	伊計島西海域	(A)	4					
	18	47-602-53	伊計島東海域	(A)	4					
	19-イ	47-602-52	宮城島東海域	(A)	4					
	19-ロ	47-602-55	浜比嘉島西海域	(A)	4					
金武湾	20-イ	47-603-58	海中道路西海域	(A)	6	6				沖縄県 ※与勝海域、金武湾 の20-ニ及び21-ロの底 質： ローリング方式で実施 (H23年度) 金武湾20-ニ
	20-ニ	47-603-01	天願川河口地先	A	6	6		1	1	
	21-イ	47-603-61	うるま市公共下水道終末処理場前海域	(A)	6	6				
	21-ロ	47-603-02	石川ビーチ沖	A	6	6			※	
	22	47-603-54	伊芸海岸	(A)	6	6				
	23	47-603-56	湾中央部	(A)	6	6				
	24	47-603-03	湾口中央	A	6	6				
那覇港海域	31	47-604-01	那覇港沖	A	6	2				沖縄県 ※県地点番号33及び 34の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 34那覇新港入口
	32-イ	47-604-54	那覇港入口	(A)	6	2				
	33	47-604-02	那覇港内	A	12	2	1	1	※	
	34	47-604-03	那覇新港入口	A	12	2			1	
	35	47-604-04	泊港内	A	12	2				
	36	47-604-05	自謝加瀬東	A	6	2				
	38	47-701-04	安謝河口沖	-	6	2				

(注 1: 項目欄の数値は〔測定回数/年〕)

(注 2: 類型欄の( )なしは環境基準点、( )書きは補助点、「-」は類型未指定。)

(注 3: 「生活環境項目」②N・Pの略号は次のとおり。N: 全窒素、P: 全燐)

別表 1-2 海域の地点別測定計画表

海域名	県地点 番号	統一 番号	測定地点	類型	生活環境項目			④ 健康 項目	⑤ 底質	備 考 (担当)
					① pH、COD DO、n-ヘキ 大腸菌群	② N ・ P	③ 全 垂 鉛			
名護湾	39	47-605-51	部瀬名岬	(A)	4					沖縄県
	40	47-605-01	名護海岸	A	6	2		1	1	
	41	47-605-02	湾内	A	6	2				
	42	47-605-03	部間海岸	A	6	2				
平良港	61-イ	47-606-51	大浦地先	(A)	4					沖縄県 ※平良港及び与那覇 湾の底質： ローリング方式で実施 (H23年度) 与那覇湾
	61-ロ	47-606-52	下崎地先	(A)	4					
	62-ハ	47-606-01	第3埠頭北端から北へ300m	A	6			1	※	
	63	47-606-55	パイナガマ海水浴場前海域	(A)	4					
与那覇湾	64	47-702-01	松原地先	-	6	6				沖縄県 ※平良港及び与那 覇湾の底質： ローリング方式で実 施 (H23年度) 与那覇湾
	65-イ	47-702-02	沖縄製糖旧さん橋北端	-	6	6		1	1	
	65-ロ	47-702-03	与那覇地先	-	6	6				
石垣港	66	47-607-51	真栄里海岸	(A)	4					沖縄県 ※石垣港及び川平湾 の底質： ローリング方式で実 施 (H23年度) 川平湾
	67	47-607-52	ホーパークラフトのりば跡	(A)	4					
	68-イ	47-607-02	浜崎地区南埠頭埋立予定地から 西へ300m	A	6			1	※	
	69-ロ	47-607-54	石垣新川河口	(A)	4					
	69-ハ	47-607-55	児童公園前	(A)	4					
川平湾	70	47-608-51	湾口	(A)	4					沖縄県 ※石垣港及び川平湾 の底質： ローリング方式で実 施 (H23年度) 川平湾
	71	47-608-01	小島南先端と双葉地先を結ぶ 線上の中心点	A	6	2		1		
	72	47-608-52	湾奥	(A)	4				1	
羽地内海	104	47-609-01	仲尾次漁港西埠頭から北西100m	B	6	6			※	沖縄県 ※県地点番号104及び 106： ローリング方式で実 施 (H23年度) 106呉我船揚場から北 400m
	106	47-609-02	呉我船揚場から北400m	B	6	6	1	1	1	
	108	47-610-01	羽地内海中央	A	6	6		1		
	109	47-610-51	屋我地大橋	(A)	4	4				
	110	47-610-52	佐我屋島東	(A)	4	4				
	111	47-610-02	内海北水路南端	A	6	6				
	112	47-610-53	運天港	(A)	4	4				

(注 1: 項目欄の数値は〔測定回数/年〕)

(注 2: 類型欄の( )なしは環境基準点、( )書きは補助点、「-」は類型未指定。)

(注 3: 「生活環境項目」②N・Pの略号は次のとおり。N: 全窒素、P: 全燐)

別表 1-2 海域の地点別測定計画表

海域名	県地点番号	統一番号	測定地点	類型	生活環境項目			④健康項目	⑤底質	備考(担当)
					① pH、COD DO、n-ヘキ 大腸菌群	② N ・ P	③ 全 亜 鉛			
糸満海域	116	47-611-51	北名城	(A)	4					沖縄県
	117	47-611-01	糸満漁港	A	6			1	1	
	118	47-611-52	潮平地先	(A)	4					
	120	47-611-02	糸満漁港沖	A	6					
	121	47-611-03	岡波岩東	A	6					
	122	47-611-55	糸満漁港南	(A)	4					
恩納海域	140	47-612-01	伊武部海岸地先	A	6				1	沖縄県 ※県地点番号 140,142,145,147の4地 点の底質: 4年間で一巡のローリ ング方式で実施  (H23年度) 140伊武部海岸地先
	141	47-612-51	安富祖海岸地先	(A)	4					
	142	47-612-02	恩納漁港地先	A	6			1	※	
	143	47-612-52	屋嘉田海岸地先	(A)	4					
	144	47-612-53	谷茶地先	(A)	4					
	145	47-612-03	富着海岸地先	A	6				※	
	146	47-612-54	仲泊海岸地先	(A)	4					
	147	47-612-04	長浜海岸地先	A	6				※	
伊佐海域	151	47-704-01	残波岬南	-	2					沖縄県 ※県地点番号 153,155,157,158の4地 点の底質: 4年間で一巡のローリ ング方式で実施  (H23年度) 158沖電地先
	152	47-704-02	比謝川河口北	-	2					
	153	47-704-03	比謝川河口南	-	2				※	
	154	47-704-04	水釜地先	-	2					
	155	47-704-05	砂辺地先	-	2			1	※	
	156	47-704-06	白比川地先	-	2					
	157	47-704-07	大山地先	-	2				※	
	158	47-704-08	沖電地先	-	2				1	
	159	47-704-09	港川地先	-	2					
	160	47-704-10	キャンプキンザー地先	-	2					

(注 1: 項目欄の数値は〔測定回数/年〕)

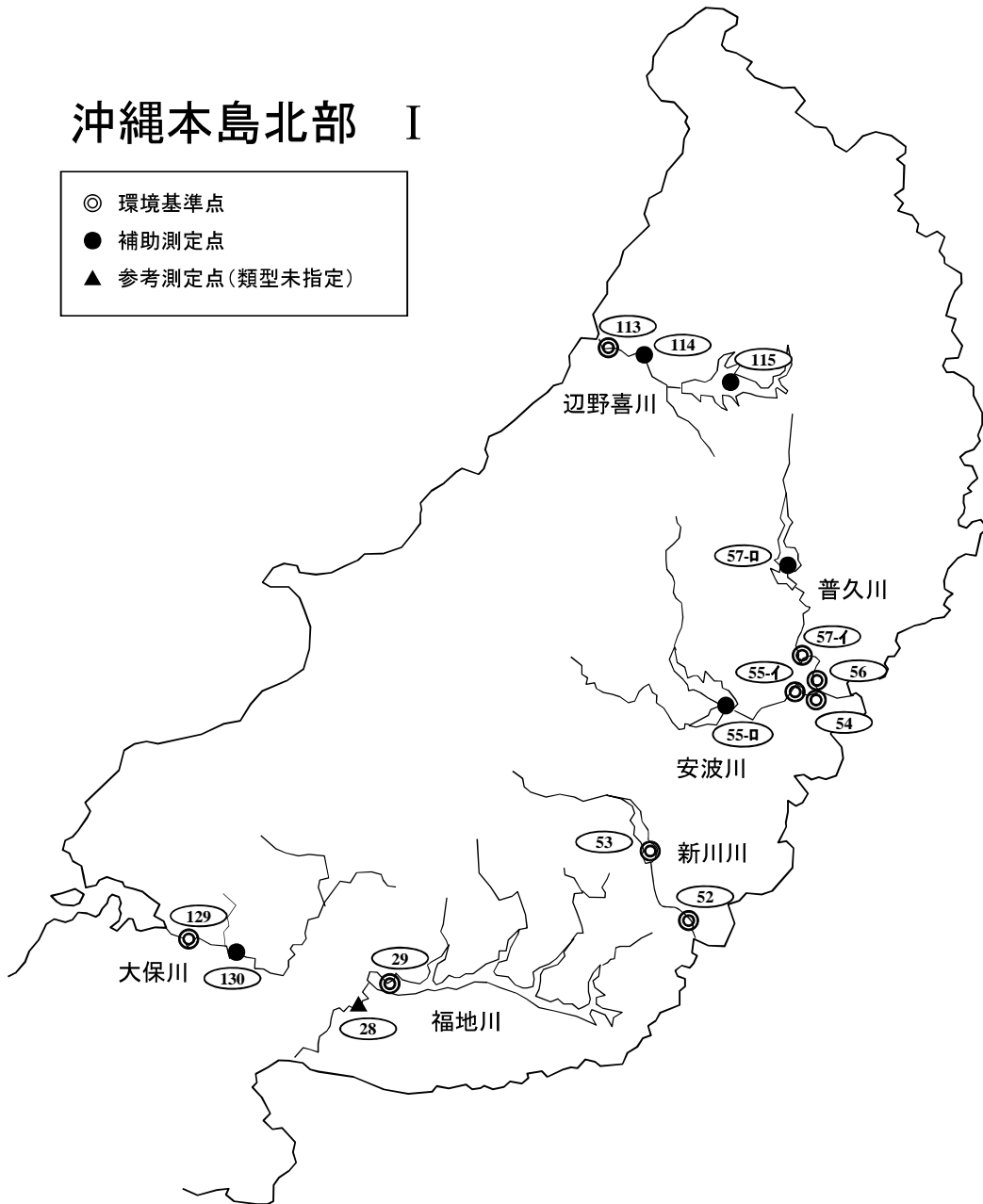
(注 2: 類型欄の( )なしは環境基準点、( )書きは補助点、「-」は類型未指定。)

(注 3: 「生活環境項目」②N・Pの略号は次のとおり。N: 全窒素、P: 全燐)

# <公共用水域水質測定地点図>

## 沖縄本島北部 I

- ◎ 環境基準点
- 補助測定点
- ▲ 参考測定点(類型未指定)



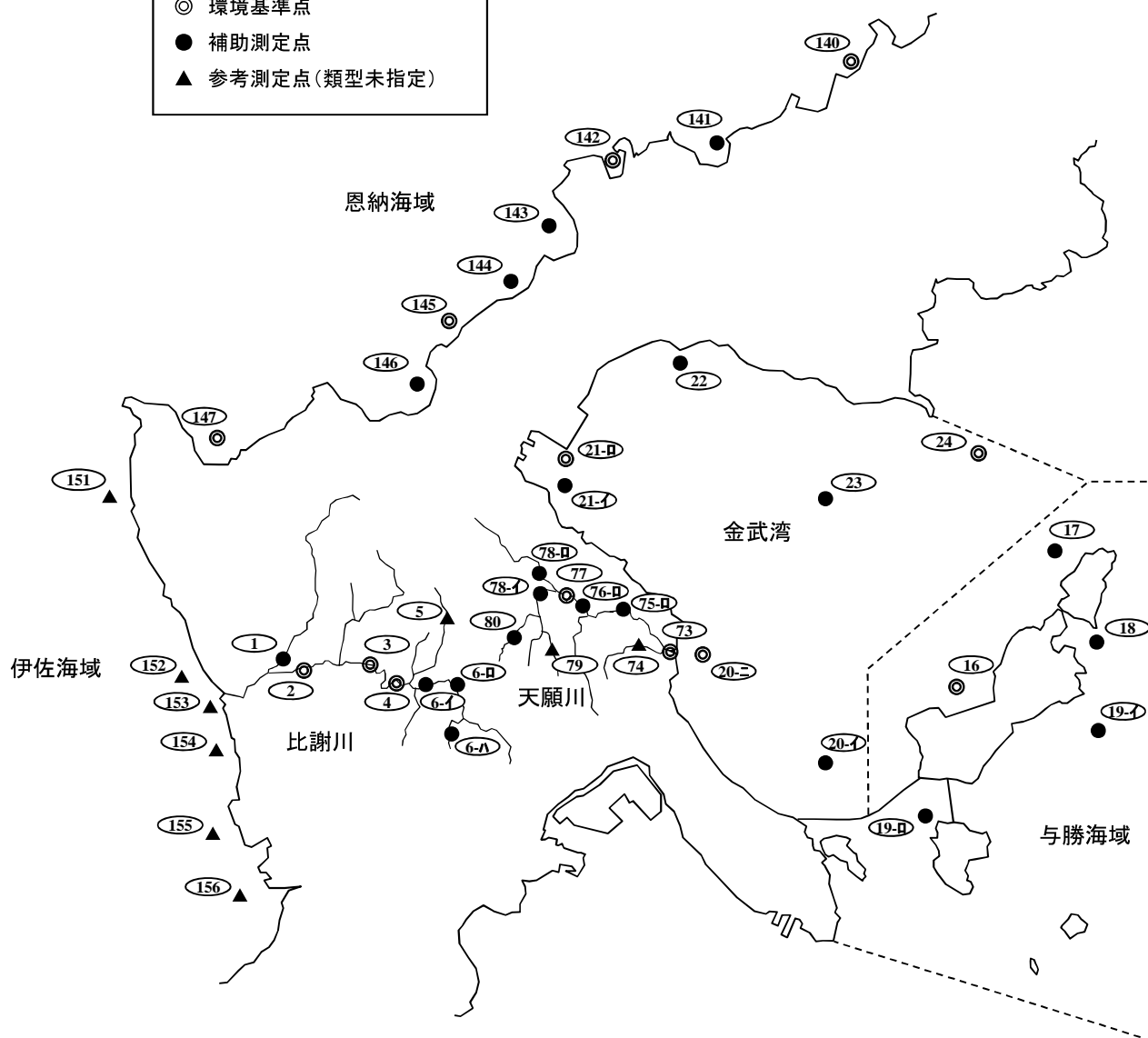
## 沖縄本島北部 II

- ◎ 環境基準点
- 補助測定点
- ▲ 参考測定点(類型未指定)



# 沖縄本島中部

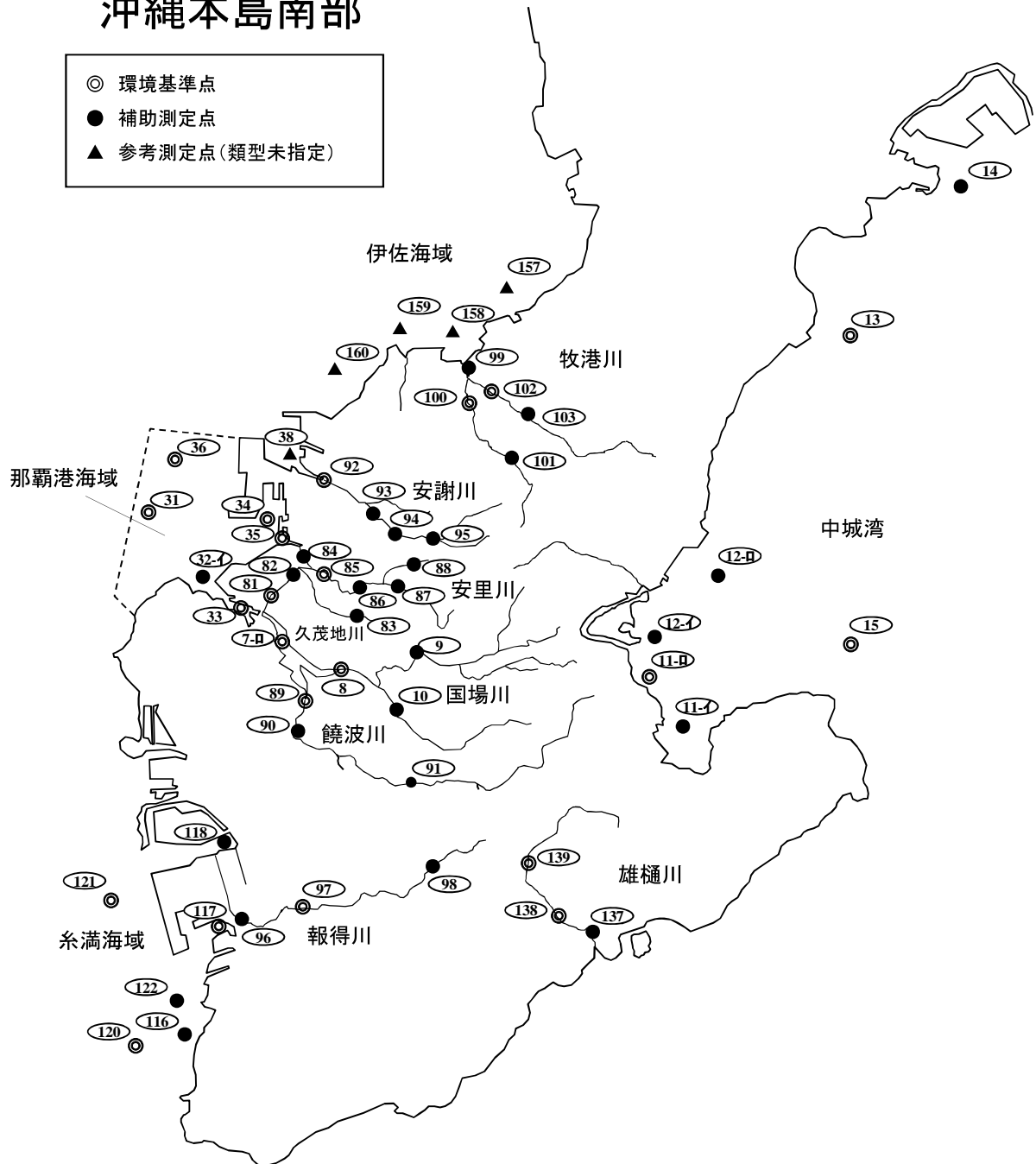
- ◎ 環境基準点
- 補助測定点
- ▲ 参考測定点(類型未指定)





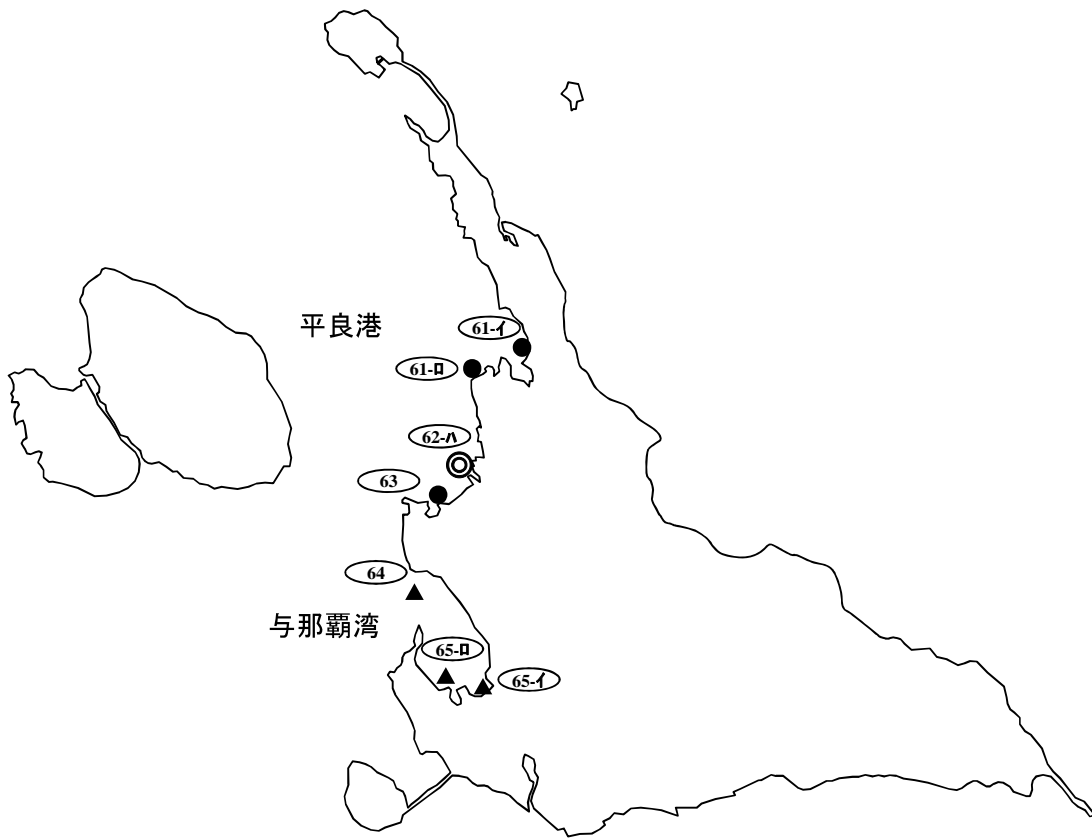
# 沖縄本島南部

- ◎ 環境基準点
- 補助測定点
- ▲ 参考測定点(類型未指定)

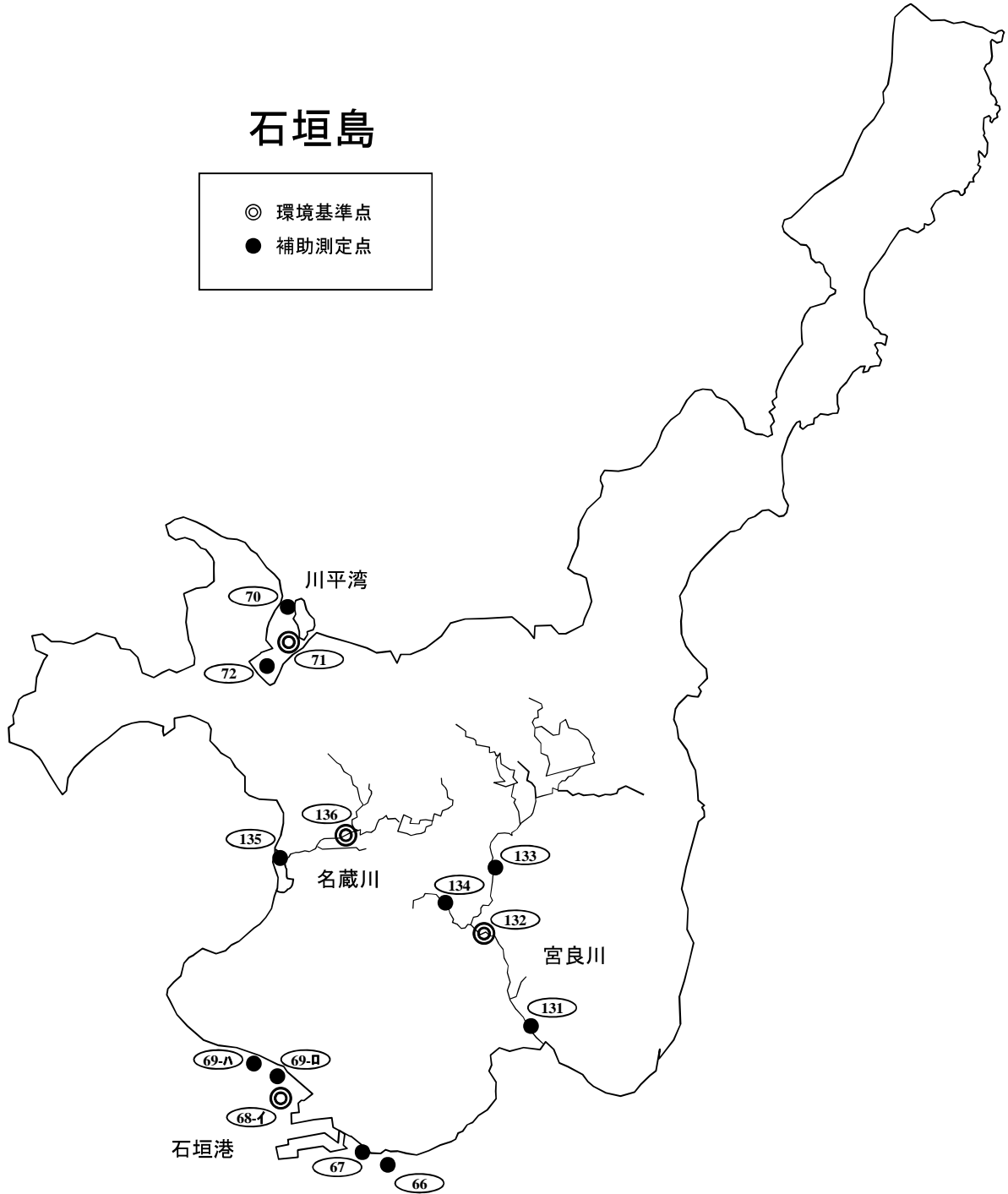


# 宮古島

- ◎ 環境基準点
- 補助測定点
- ▲ 参考測定点(類型未指定)



# 石垣島



### Ⅲ 地下水に関する事項

#### 1 調査の種類

- (1) 概況調査：地域の全体的な地下水質の状況を把握するための調査。
- (2) 継続監視調査：汚染地域について継続的な監視を行うための調査。

#### 2 調査実施機関：沖縄県

#### 3 測定期間：平成23年4月1日～平成24年3月31日

#### 4 測定地点及び測定頻度

- (1) 概況調査：調査対象市町村（別表2-1）において、利水状況や汚染の可能性を勘案した上で測定地点を選定し、年1回測定する。
- (2) 継続監視調査：別表2-2に掲げる地点（読谷村楚辺の地点を除く）において年1回測定し、読谷村楚辺の地点については年2回測定する。

#### 5 測定項目

- (1) 概況調査：環境基準項目28項目について測定。

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、四塩化炭素、塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロペン、チウラム、シマジソン、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、ふっ素、ほう素、1,4-ジオキサン

（アルキル水銀の測定は、総水銀が検出された場合に行う。）

- (2) 継続監視調査：周辺で汚染が判明している項目について測定。別表2-2に掲げるとおり。

#### 6 測定方法

##### (1) 分析方法

環境基準項目は、地下水の水質汚濁に係る環境基準について（平成9年環境庁告示第10号）別表の測定方法の欄に掲げる方法（別表2）による。

## (2) 採水要領

- ・概況調査及び年1回測定 of 継続監視調査地点は夏季（7月～9月）の晴天が続き比較的水質が安定している日に、年2回測定 of 継続監視調査地点（読谷村楚辺1地点）については夏季（7月～9月）と冬季（12月～2月）の晴天が続き比較的水質が安定している日に採水する。
- ・採水と同時に井戸の諸元（深度、用途等）、気温、水温、pH、電気伝導率（EC）について記録する。

(3) その他：地下水質調査方法（平成元年環水管第189号）による。

## 7 継続監視調査の終了の判断基準

- ・硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素については、過去5年間連続して環境基準を満たしている地点について周辺調査を実施し、全ての地点で環境基準を満たしていることを確認した上で、地域の実情を勘案し総合的に判断する。
- ・その他の項目については、過去5年間連続して不検出又は環境基準1/2以下の地点について周辺調査を実施し、全ての地点で不検出又は環境基準1/2以下であることを確認した上で、地域の実情を勘案し総合的に判断する。ただし、トリクロエチレン、テトラクロエチレン、1,1,1-トリクロエタン、塩化ビニルモノマーの4項目については、4項目すべて継続監視調査及び周辺調査で不検出又は環境基準1/10以下であることを確認した上で、地域の実情を勘案し総合的に判断する。

別表2 地下水の水質汚濁に係る環境基準について(平成9年3月 環境庁告示第10号)別表

項目	基準値	測定方法
カドミウム	0.01mg/ℓ以下	日本工業規格(以下「規格」という。)K0102の55に定める方法
全シアン	検出されないこと	規格K0102の38.1.2及び38.2に定める方法又は規格K0102の38.1.2及び38.3に定める方法
鉛	0.01mg/ℓ以下	規格K0102の54に定める方法
六価クロム	0.05mg/ℓ以下	規格K0102の65.2に定める方法
砒素	0.01mg/ℓ以下	規格K0102の61.2又は61.3又は61.4に定める方法
総水銀	0.0005mg/ℓ以下	昭和46年12月環境庁告示第59号(水質汚濁に係る環境基準について(以下「公共用水域告示」という。))付表1に掲げる方法
アルキル水銀	検出されないこと	公共用水域告示付表2に掲げる方法
PCB	検出されないこと	公共用水域告示付表3に掲げる方法
ジクロロメタン	0.02mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
四塩化炭素	0.002mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
塩化ビニルモノマー	0.002mg/ℓ以下	付表に掲げる方法
1, 2-ジクロロエタン	0.004mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1又は5.3.2に定める方法
1, 1-ジクロロエチレン	0.1mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
1, 2-ジクロロエチレン	0.04mg/ℓ以下	シス体にあつては規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法、トランス体にあつては、規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法
1, 1, 1-トリクロロエタン	1mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
1, 1, 2-トリクロロエタン	0.006mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
トリクロロエチレン	0.03mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
テトラクロロエチレン	0.01mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2、5.3.1、5.4.1又は5.5に定める方法
1, 3-ジクロロプロペン	0.002mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1に定める方法
チウラム	0.006mg/ℓ以下	公共用水域告示付表4に掲げる方法
シマジン	0.003mg/ℓ以下	公共用水域告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
チオベンカルブ	0.02mg/ℓ以下	公共用水域告示付表5の第1又は第2に掲げる方法
ベンゼン	0.01mg/ℓ以下	規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2に定める方法
セレン	0.01mg/ℓ以下	規格K0102の67.2、67.3又は67.4に定める方法
硝酸性窒素及び 亜硝酸性窒素	10mg/ℓ以下	硝酸性窒素にあつては規格K0102の43.2.1、43.2.3又は43.2.5に定める方法、亜硝酸性窒素にあつては規格K0102の43.1に定める方法
ふっ素	0.8mg/ℓ以下	規格K0102の34.1に定める方法又は公共用水域告示付表6に掲げる方法
ほう素	1mg/ℓ以下	規格K0102の47.1、47.3又は47.4に定める方法
1,4-ジオキサン	0.05mg/ℓ以下	公共用水域告示付表7に掲げる方法
備考		
<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 基準値は年間平均値とする。ただし、全シアンに係る基準値については、最高値とする。</li> <li>2. 「検出されないこと」とは、測定方法の欄に掲げる方法により測定した場合において、その結果が当該方法の定量限界を下回ることをいう。</li> <li>3. 硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素の濃度は、規格K0102の43.2.1、43.2.3又は43.2.5により測定された硝酸イオンの濃度に換算係数0.2259を乗じたものと規格K0102の43.1により測定された亜硝酸イオンの濃度に換算係数0.3045を乗じたものの和とする。</li> <li>4. 1, 2-ジクロロエチレンの濃度は、規格K0125の5.1、5.2又は5.3.2により測定されたシス体の濃度と規格K0125の5.1、5.2又は5.3.1により測定されたトランス体の濃度の和とする。</li> </ol>		

別表 2 - 1 地下水の地点別水質測定計画表（概況調査）

市町村名	地点数	測定項目（1回／年）
沖縄市	1	pH、EC、環境基準項目
恩納村	1	pH、EC、環境基準項目
宜野座村	1	pH、EC、環境基準項目
金武町	1	pH、EC、環境基準項目
うるま市	1	pH、EC、環境基準項目
名護市	1	pH、EC、環境基準項目
粟国村	1	pH、EC、環境基準項目

\*EC：電気伝導率

\*環境基準項目

カドミウム、全シアン、鉛、六価クロム、砒素、総水銀、アルキル水銀、PCB、ジクロロメタン、  
四塩化炭素、塩化ビニルモノマー、1,2-ジクロロエタン、1,1-ジクロロエチレン、1,2-ジクロロエチレン、  
1,1,1-トリクロロエタン、1,1,2-トリクロロエタン、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1,3-ジクロロプロパン、  
シマジソン、チウラム、チオベンカルブ、ベンゼン、セレン、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素、  
ふっ素、ほう素、1,4-ジギキサン

別表 2 - 2 地下水の地点別水質測定計画表（継続監視調査）

測定地点			測定項目（1回/年）
市町村	字	種別	
浦添市	屋富祖	井戸	pH、EC、砒素
	当山	井戸	pH、EC、砒素
豊見城市	高嶺	湧水	pH、EC、塩化ビニルモノマー、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1, 1, 1-トリクロロエタン
沖縄市	登川	井戸	pH、EC、総水銀（アルキル水銀）
	知花	井戸	pH、EC、総水銀（アルキル水銀）
	与儀	井戸	pH、EC、砒素
西原町	小那覇	井戸	pH、EC、1, 2-ジクロロエタン
北谷町	桑江	井戸	pH、EC、砒素
嘉手納町	屋良	湧水	pH、EC、塩化ビニルモノマー、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1, 1, 1-トリクロロエタン
読谷村	楚辺	井戸	pH、EC、砒素、ほう素
うるま市	石川石川	井戸	pH、EC、砒素
	石川嘉手苺	井戸	pH、EC、総水銀（アルキル水銀）
	与那城屋慶名	井戸	pH、EC、砒素
恩納村	谷茶	井戸	pH、EC、砒素
宮古島市	伊良部字仲地	井戸	pH、EC、硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素
石垣市	登野城	井戸	pH、EC、塩化ビニルモノマー、トリクロロエチレン、テトラクロロエチレン、1, 1, 1-トリクロロエタン

\* 1 EC：電気伝導率

\* 2 アルキル水銀の測定は、総水銀が検出された場合に行う。

\* 3 読谷村楚辺の地点については、測定は2回/年とする。



平成 23 年度  
ダイオキシン類測定計画  
(案)

沖縄県

# 平成 23 年度ダイオキシン類測定計画

## 1 目的

ダイオキシン類対策特別措置法第 27 条に基づき、県内の大気、水質、土壌等のダイオキシン類による汚染の状況を測定するため、測定地点及びその他必要な事項について定める。

## 2 測定対象物質

ダイオキシン類対策特別措置法第二条第一項に定める以下の物質

- ポリ塩化ジベンゾーパラジオキシン (PCDD) 7 種類
- ポリ塩化ジベンゾフラン (PCDF) 10 種類
- コプラナーポリ塩化ビフェニル (コプラナーPCB) 12 種類

## 3 測定項目及び測定方法

項目	環境基準	測定方法
大気	年平均値0.6pg-TEQ/m <sup>3</sup>	「ダイオキシン類に係る大気環境調査マニュアル」 (平成20年3月 環境省水・大気環境局総務課ダイオキシン対策室大気環境課)
水質	年平均値 1 pg-TEQ/L以下	日本工業規格K0312
底質	150pg-TEQ/g以下	「ダイオキシン類に係る底質調査測定マニュアル」 (平成20年3月 環境省水・大気環境局水環境課)
土壌	1,000pg-TEQ/g以下 ※250pg-TEQ/g以上の場合は追加調査を実施する。	「ダイオキシン類に係る土壌調査測定マニュアル」 (平成20年3月 環境省水・大気環境局土壌土壌環境課)

## 4 測定地点及び測定回数

### (1) 大気

ア 測定地点：6 地点 測定回数：3 回

(ア) 一般環境 (2ヶ所)

- ① 那覇市中央公園 (那覇市樋川 1)
- ② 石垣市役所 (石垣市美崎町 14)

(イ) 固定発生源周辺 (4ヶ所)

- ① 沖縄県北部合同庁舎 (名護市大南 1-13-11)
- ② 沖縄市農民研修センター (沖縄市登川 2380)
- ③ 南風原町役場 (南風原町字兼城 686 番地) 又は  
中央公民館 (南風原町喜屋武 260 番地)
- ④ 宮古島市役所 (宮古島市平良字西里 186)

イ 測定地点の選定理由

一般環境調査については、区域内において固定発生源の影響が少ないところで、生活する人口をより多く網羅しうる地域として選定する。

固定発生源周辺調査については、県内の北部、中部、南部及び離島で通常人が居住し、主要ごみ焼却場を固定発生源として風向、煙突の高さ等を勘案してダイオキシン類の濃度が相対的に高くなると考えられる地点を選定する。固定発生源周辺の調査地点については、平成 12 年度の調査開始後継続して測定を行っており、経年変化等を把握するためにも継続して調査する必要がある。しかし、南風原町社会福祉センター (南風原町照屋 1) については、平成 22 年度中に移転に伴い庁舎が閉鎖されたため、近隣の南風原町役場 (南風原町字兼城 686 番地) に変更し実施した。平成 23 年度については同役場又は建設中の中央公民館 (南風原町喜屋武 260 番地) への変更を予定している。

(2) 水質

ア 測定地点

(ア) 河川：5 河川 5 地点 (括弧内が地点名) 測定回数：1 回

- ① 我部祖河川 (奈佐田川合流点から上流 100m)
- ② 比謝川 (与那原川合流点)
- ③ 国場川 (真玉橋)
- ④ 報得川 (水位計設置点)
- ⑤ 名蔵川 (石糖取水場前)

(イ) 海域：1 海域 1 地点 (括弧内が地点名) 測定回数：1 回

- ① 那覇港海域 (泊港内)

(ウ) 地下水：7 市町村 7 地点 測定回数：1 回

- ① 沖縄市、② 恩納村、③ 宜野座村、④ 金武町、⑤ うるま市、⑥ 名護市、⑦ 粟国村

※当該市町村と協議のうえ採取地点を決定する。

イ 測定地点の選定理由

平成 12～13 年度に 25 河川、平成 13～15 年度に 13 海域においてダイオキシン類測定を実施し、他の地点と比較して高い値を示した河川 7 地点、海域 3 地点について 16 年度から 19 年度まで継続して調査を実施してきた。

これまでの調査結果から、県内におけるダイオキシン類による汚染状況は低いことが判明したため、土壌等の調査が二巡した平成 19 年度 (平成 20 年度計画) に調査地点、調査箇所の見直しを行った。

平成 23 年度は、引き続き河川 5 地点海域 1 地点について、年 1 回の調査を実施する。

地下水については、土壌調査に合わせ調査する予定である。調査は、県域を 6 区域に分け、平成 20 年度から 6 年で一巡する計画であり、平成 23 年度は、本島中部及び周辺離島の調査を実施する。

### (3) 底質

#### ア 測定地点

水質の調査地点と同じ。

#### イ 測定地点の選定理由

水質の調査と合わせて底質の調査を実施する。

### (4) 土壌

#### ア 測定地点（発生源周辺調査地点については図 5 参照）

##### (ア) 一般環境調査 7 市町村 7 地点 測定回数：1 回

- ①沖縄市、②恩納村、③宜野座村、④金武町、⑤うるま市、⑥名護市、⑦栗国村

※当該市町村と協議のうえ採取地点を決定する。

##### (イ) 発生源周辺調査：8 地点 測定回数：1 回

- ①中部北環境施設組合 ごみ焼却炉 周辺 8 地点。

#### イ 測定地点の選定理由

一般環境調査については、県域を 6 区域に分け、平成 20 年度から 6 年で一巡する計画であり、平成 23 年度は本島中部及び周辺離島（栗国村）を調査する。

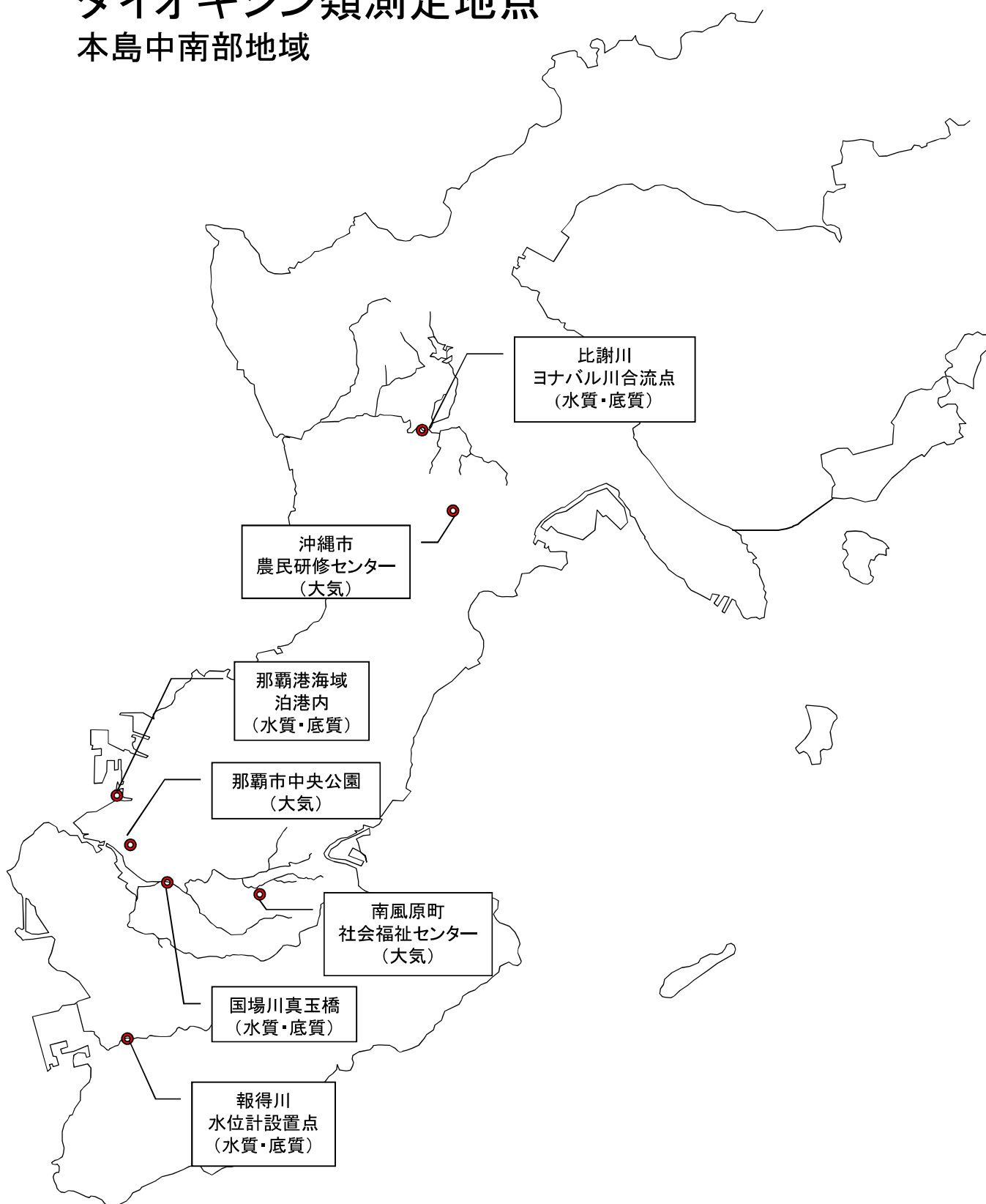
発生源周辺調査については、中部地域の焼却施設の焼却量の大きい施設を選定する。

# ダイオキシン類測定地点 本島北部地域



図2

# ダイオキシン類測定地点 本島中南部地域



# ダイオキシン類測定地点 宮古・八重山地域

図3

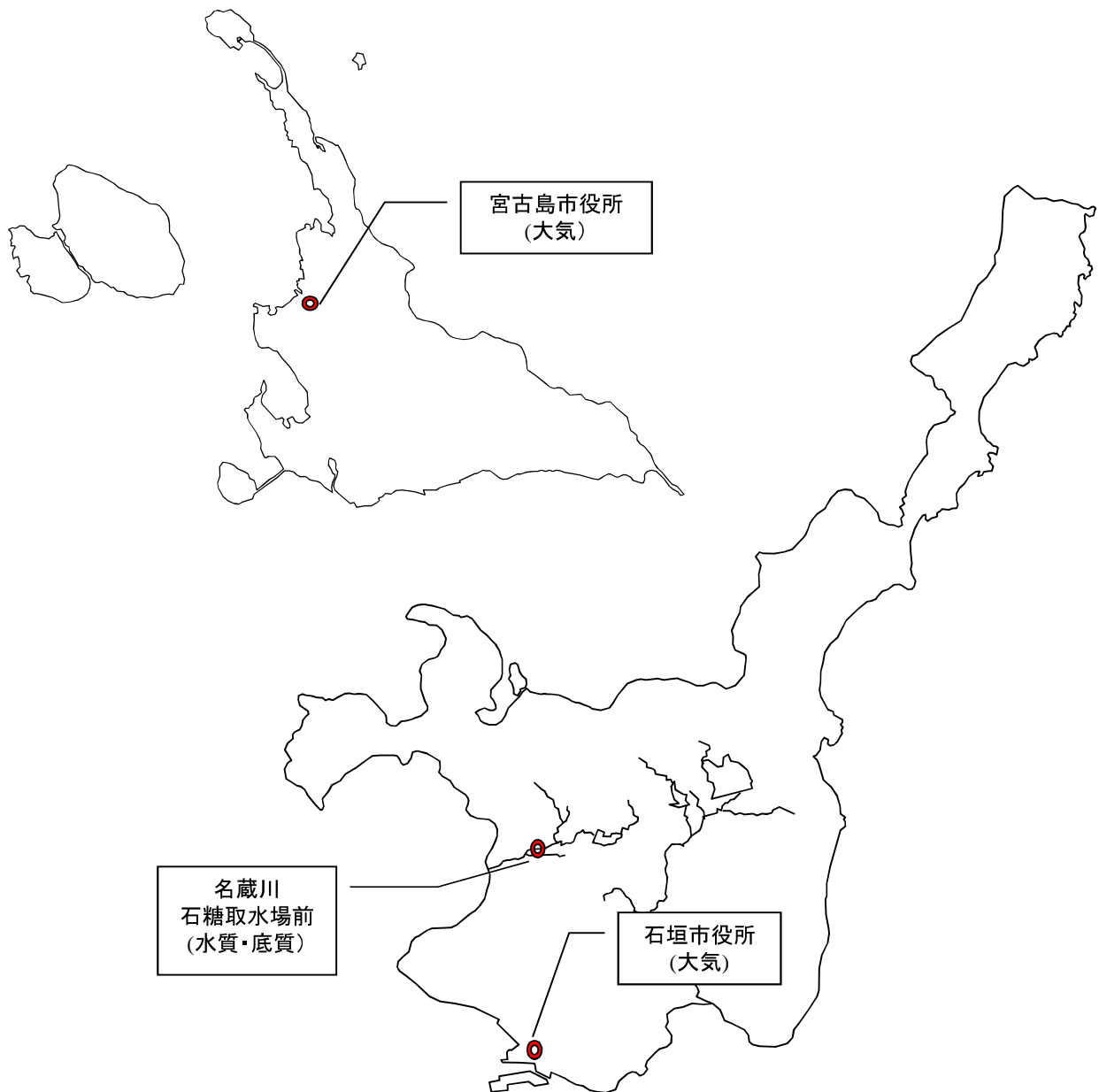






図5

# 平成23年度ダイオキシン類発生源周辺調査計画



**発生源：中部北環境施設組合 ごみ焼却炉**

注：採取地点は、土壌調査マニュアルに基づき設定しました。

環境中のダイオキシン類測定予定地比較表

測定項目		平成22年度	平成23年度	変更点
大 気	一般環境	○那覇市中央公園 ○石垣市役所 (2地点:年3回)	○那覇市中央公園 ○石垣市役所 (2地点:年3回)	無し
	発生源 周辺	○沖縄県北部合同庁舎 ○沖縄市農民研修センター ○南風原町社会福祉センター 南風原町役場 ○宮古島市役所 (4地点:年3回)	○沖縄県北部合同庁舎 ○沖縄市農民研修センター ○南風原町役場 又は 南風原町中央公民館 ○宮古島市役所 (4地点:年3回)	22年度中に社会福祉センターが移転し、現庁舎が閉鎖されたため、南風原町役場に移動した。23年度は、同役場又は新築の中央公民館にて実施する予定。
河 川	水質	○我部祖河川奈佐田川合流点から上流100m ○比謝川ヨナバル川合流点 ○国場川真玉橋 ○報得川水位計設置点 ○名蔵川石糖取水場前 (5地点:年1回)	○我部祖河川奈佐田川合流点から上流100m ○比謝川ヨナバル川合流点 ○国場川真玉橋 ○報得川水位計設置点 ○名蔵川石糖取水場前 (5地点:年1回)	無し
	底質	上記5地点:年1回	上記5地点:年1回	無し
海 域	水質	○那覇港海域泊港内 (1地点:年1回)	○那覇港海域泊港内 (1地点:年1回)	無し
	底質	上記1地点:年1回	上記1地点:年1回	無し
地 下 水	本島中部地域・本島周辺離島 ○嘉手納町 ○北谷町 ○読谷村 ○北中城村 ○中城村 ○伊平屋村 ○伊是名村 (7地点:1回)	本島中部地域・本島周辺離島 ○沖縄市 ○恩納村 ○宜野座村 ○金武町 ○うるま市 ○名護市 ○栗国村 (7地点:1回)	県内を引き続きローテーションで調査する。調査対象市町村は、土壌と地下水で同一とする。	
土 壌	一般環境	本島中部地域・本島周辺離島 ○嘉手納町 ○北谷町 ○読谷村 ○北中城村 ○中城村 ○伊平屋村 ○伊是名村 (7地点:1回)	本島中部地域・本島周辺離島 ○沖縄市 ○恩納村 ○宜野座村 ○金武町 ○うるま市 ○名護市 ○栗国村 (7地点:1回)	
	発生源 周辺	中城北中城清掃組合 青葉苑 ○西原町(1地点) ○中城村(4地点) ○北中城(1地点) ○宜野湾市(1地点) (7地点:1回)	中部北環境施設組合 ごみ焼却施設 ○うるま市(2地点) ○沖縄市(6地点) 1地点については市境付近のため、地点の状況を見て、適宜変更を行う。 (8地点:1回)	土壌(一般環境)で調査する市町村の焼却施設を対象とする。

( )内の数値は測定地点数

参考

環境中のがけ材シソ類測定地点一覧（平成12年度～平成15年度）

測定項目		平成12年度	平成13年度	平成14年度	平成15年度
大気	一般環境	○那覇市中央公園 ○石垣市役所(2地点:年3回)	平成12年度と同じ	平成12年度と同じ 但し測定回数年4回	平成14年度と同じ
	発生源周辺	○沖縄県北部合同庁舎 ○沖縄市農民研修センター ○南風原町社会福祉センター ○平良市役所(4地点:年3回)	平成12年度と同じ	平成12年度と同じ 但し測定回数年4回	平成14年度と同じ
河川	水質	○比謝川ポンプ場、○国場川那覇大橋、○満名川渡久地橋、○羽地大川名護市取水点、○我部祖河川石橋、○安波川安波大橋、○汀間川嘉手苺橋、○天願川河口、○久茂地川泉崎橋、○安里川崇元寺橋、○饒波川石火矢橋、○安謝川安謝橋、○報得川水位計設置点、○牧港川取水場跡、○源河川取水場、○平南川アザカ橋、○大保川田港橋、○宮良川平喜名橋、○名蔵川石糖取水場前、○雄樋川前川(20地点)	○雄樋川石川橋、○国場川真玉橋、○牧港川宇地泊川取水場跡、○比謝川ヨナバル川合流点、○比謝川トニー橋、○天願川合流点下流100m、○汀間川三原小中校前堰堤上50m、○我部祖河川奈佐田川合流点から上流100m、○満名川伊野波川合流点、○新川川下流の高江橋、○安波川安波小中校後方、○普久川御拝橋、○御拝橋上流420mの沢、○辺野喜川辺野喜橋(14地点)	-	-
	底質	同上	同上	-	-
海域	水質	-	○中城湾当添海岸、○与勝海域埋立地西海岸、○金武湾天願川河口地先、○那覇港内、○名護湾名護海岸、○羽地内海仲尾次漁港西埠頭から北西100m(6地点)	○中城湾内2、○中城湾3、○那覇港海域自謝加瀬東、○那覇港沖、○那覇新港入口、○泊港内、○平良港第3埠頭北端から北へ300m、○石垣港浜崎地区、○川平湾小島南先端、○糸満海域岡波岩東、○糸満漁港、○糸満漁港沖(12地点)	○金武湾石川ビーチ沖、○金武湾口中央、○名護湾内、○名護湾部間海岸、○呉我船揚場、○羽地内海中央、○羽地内海北水路南端、○恩納海域伊武部海岸地先、○恩納漁港地先、○恩納海域富着海岸地先、○恩納海域長浜海岸地先(11地点)
	底質	-	同上	同上	同上
地下水	一般環境	本島南部地域 ○那覇市(3)、○南風原町、○与那原町、○佐敷町、○大里村、○知念村、○玉城村、○具志頭村、○東風平町、○豊見城村、○糸満市(13地点)	本島中部地域 ○宜野湾市(2)、○浦添市(2)、○嘉手納町(2)、○沖繩市(2)、○具志川市(2)、○石川市(2)、○西原町、○北谷町、○勝連町、○与那城町、○読谷村、○北中城村、○中城村、○恩納村(20地点)	宮古地域・八重山地域・南部離島地域 ○平良市、○城辺町、○下地町、○伊良部町、○上野村、○多良間村、○石垣市、○竹富町、○与那国町、○久米島町、○渡嘉敷村、○座間味村、○渡名喜村、○粟国村、○南大東村、○北大東村(16地点)	本島北部地域・北部離島地域 ○名護市、○金武町、○本部町、○宜野座村、○今帰仁村、○大宜味村、○東村、○国頭村、○伊江村、○伊是名村、○伊平屋村(11地点)
	発生源周辺	那覇市清掃センター ○那覇市(2)、○西原町、○与那原町、○南風原町(3)、○東風平町、○糸満市(9地点)	中部北環境施設組合具志川工場 ○沖繩市(6)、○具志川市、○石川市(2)(9地点)	平良市清掃センター ○平良市(9)(9地点)	名護市環境センター ○名護市(9)(9地点)
土壌	一般環境	本島中南部地域 ○北谷町、○沖繩市、○中城村、○北中城村、○西原町、○宜野湾市(2)、○浦添市、○那覇市、○大里村、○佐敷町、○知念村、○玉城村、○具志頭村、○東風平町、○豊見城村、○糸満市(2)(18地点)	本島中北部地域 ○嘉手納町(2)、○具志川市(2)、○石川市、○勝連町、○与那原町、○金武町、○読谷村、○恩納村、○宜野座村(11地点)	同上	同上
	発生源周辺	那覇市清掃センター ○那覇市(2)、○西原町、○与那原町、○南風原町(3)、○東風平町、○糸満市(9地点)	中部北環境施設組合具志川工場 ○沖繩市(6)、○具志川市、○石川市(2)(9地点)	平良市清掃センター ○平良市(9)(9地点)	名護市環境センター ○名護市(9)(9地点)

( ) 内の数値は測定地点数

環境中のダケシノ類測定地点一覧(平成16年度～平成19年度)

測定項目		平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度
大気	一般環境	○那覇市中央公園 ○石垣市役所(2地点:年4回)	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ
	発生源周辺	○沖縄県北部合同庁舎 ○沖縄市農民研修センター ○南風原町社会福祉センター ○平良市役所(4地点:年4回)	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ
河川	水質	○我部祖河川奈佐田川合流点から上流100m、 ○比謝川トニー橋、 ○比謝川ヨナバル川合流点、 ○国場川真玉橋、 ○雄樋川石川橋、 ○報得川水位計設置点 ○名蔵川石糖取水場前 (7地点:年2回)	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ
	底質	上記7地点:年1回	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ
海域	水質	○那覇港海域那覇港内、 ○那覇港海域泊港内、 ○糸満海域糸満漁港、 (3地点:年2回)	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ
	底質	上記3地点:年1回	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ	平成16年度と同じ
地下水	本島南部地域・南部離島地域  ○那覇市(2)、○南風原町、 ○与那原町、○佐敷町、○大里村、 ○知念村、○玉城村、○具志頭村、 ○東風平町、○豊見城村、 ○糸満市、○久米島町、 (13地点)	本島中部地域 南部離島地域  ○浦添市、○宜野湾市、 ○北谷町、○嘉手納町、 ○読谷村、○西原町、 ○中城村、○北中城村、 ○沖縄市、○具志川市、 ○勝連町、 ○与那城町、○南大東村、 ○北大東村 (14地点)	本島北部地域 北部離島地域  ○恩納村、○金武町、 ○宜野座村、○名護市、 ○本部町、○今帰仁村、 ○大宜味村、○東村、 ○国頭村、 ○伊江村、 ○伊是村名、 ○伊平屋村、 (12地点)	宮古・八重山地域 南部離島地域  ○宮古島市(3+伊良部1)、 ○多良間村、 ○石垣市(2)、 ○竹富町、 ○与那国町、 ○渡名喜村、 ○粟国村、 ○渡嘉敷村、 ○座間味村 (13地点)	
土壌	一般環境	本島中南部地域  ○北谷町、○沖縄市、 ○中城村、○北中城村、 ○西原町、○宜野湾市、 ○大里村、○佐敷町、 ○知念村、○玉城村、 ○具志頭村、 ○東風平町、 ○豊見城村、 ○糸満市 (14地点)	本島中南部地域 南部離島地域  ○南風原町、○与那原町、 ○浦添市、○嘉手納町(2)、 ○具志川市(2)、 ○勝連町、 ○与那原町、 ○読谷村、 ○久米島町、 ○南大東村、 ○北大東村 (13地点)	本島北部地域 北部離島地域  ○恩納村、○金武町、 ○宜野座村、 ○名護市、 ○本部町、 ○今帰仁村、 ○大宜味村、 ○東村、 ○国頭村、 ○伊江村、 ○伊是村名、 ○伊平屋村 (12地点)	宮古・八重山地域 南部離島地域  ○宮古島市(3+伊良部1)、 ○多良間村、 ○石垣市(2)、 ○竹富町、 ○与那国町、 ○渡名喜村、 ○粟国村、 ○渡嘉敷村、 ○座間味村 (13地点)
	発生源周辺	浦添市環境センター  ○浦添市(2)、○那覇市(5)、 ○豊見城市(8地点)	倉浜衛生施設組合  ○沖縄市(8)(8地点)	本部町・今帰仁村清掃施設組合  ○本部町(9)(9地点)	石垣市クリーンセンター  ○石垣市(9)(9地点)

( )内の数値は測定地点数

## 環境中のダイオキシン類測定予定地点一覧(平成20年度～22年度)

測定項目		平成20年度	平成21年度	平成22年度
大気	一般環境	○那覇市中央公園 ○石垣市役所(2地点:年4回)	平成20年度に同じ	○那覇市中央公園 ○石垣市役所(2地点:年3回)
	発生源周辺	○沖縄県北部合同庁舎 ○沖縄市農民研修センター ○南風原町社会福祉センター ○宮古島市役所(4地点:年4回)	平成20年度に同じ	○沖縄県北部合同庁舎 ○沖縄市農民研修センター ○南風原町社会福祉センター ○宮古島市役所(4地点:年3回)
河川	水質	○我部祖河川奈佐田川合流点から上流100m、 ○比謝川ヨナバル川合流点、 ○国場川真玉橋、 ○報得川水位計設置点 ○名蔵川石糖取水場前 (5地点:年1回)	平成20年度に同じ	平成20年度に同じ
	底質	上記5地点:年1回	平成20年度に同じ	平成20年度に同じ
海域	水質	○那覇港海域泊港内、 (1地点:年1回)	平成20年度に同じ	平成20年度に同じ
	底質	上記1地点:年1回	平成20年度に同じ	平成20年度に同じ
地下水		本島南部地域・南北大東地域	本島中南部地区・本島周辺離島	本島中部地区・本島周辺離島
		○南風原町、○糸満市、○南城市、○八重瀬町、○与那原町、○南大東村、○北大東村 (7地点)	○那覇市、○浦添市、○豊見城市、 ○宜野湾市、○西原町、○久米島町、 ○伊江村 (7地点)	○嘉手納町、○北谷町、○読谷村、○北中城村、○中城村、○伊平屋村、○伊是名村 (7地点)
土壌		本島南部地域・南北大東地域	本島中南部地区・本島周辺離島	本島中部地区・本島周辺離島
	一般環境	○南風原町、○糸満市、○南城市、○八重瀬町、○与那原町、○南大東村、○北大東村 (7地点)	○那覇市、○浦添市、○豊見城市、 ○宜野湾市、○西原町、○久米島町、 ○伊江村 (7地点)	○嘉手納町、○北谷町、○読谷村、○北中城村、○中城村、○伊平屋村、○伊是名村 (7地点)
	発生源周辺	糸豊環境美化センター	那覇・南風原クリーンセンター	中城青葉苑
	○糸満市(8地点)	○那覇市(2箇所)、 ○南風原町(7箇所)	○西原町(1地点) ○中城村(4地点) ○北中城(1地点) ○宜野湾市(1地点)	

( )内の数値は測定地点数